

科目名	インターンシップ2							年度	2025
英語科目名								学期	後期
学科・学年	演劇スタッフ科 2年次	必/選	選	時間数	210	単位数	7	種別※	実習
担当教員	山本浩二		教員の実務経験	有	実務経験の職種	舞台スタッフ			
<b>【科目の目的】</b> 現場作業を体験する。現場の厳しさと共にやりがいを感じるにより、スタッフとして働く意欲を更に持てるようにする。									
<b>【科目の概要】</b> 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意識するようになることを目的とする。現場の厳しさと共にやりがいを感じるにより、スタッフとして働く意欲を更に持てるようにする。									
<b>【到達目標】</b> 演劇のスタッフとして幅広い知識や技能が求められる中、インターンシップを活用し、より複雑な判断を身に付け、社会に貢献する人材となることを目標とする。									
<b>【授業の注意点】</b> 安全に努めること、自己管理をしっかりすること。現場のスケジュールを学校に提出すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	時間前行動など行の意味を理解して行動できる		就業時間、内規を守ることができる		就業時間、内規などを守れない				
到達目標 B	周囲の安全も守ることが出来る		まず自分の安全を守れる		安全管理ができていない				
到達目標 C	お客様の存在を意識して業務を行うことが出来る		言われたことは理解できる		業務の意味が理解できていない				
到達目標 D									
到達目標 E									
<b>【教科書】</b>									

<b>【参考資料】</b>							
実習や授業でまとめた資料を参照							
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b>							
実習課題 100% 現場で学んだことをレポートにまとめる。担当の先生に状況を報告する。							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。							
科目名		インターンシップ 2			年度	2025	
英語表記					学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	現場研修、仕込み3						
2	現場研修、大道具について1						
3	現場研修、大道具について2						
4	場研修、大道具について3						
5	現場研修、照明、音響チェック1						
6	現場研修、照明、音響チェック2						
7	現場研修、照明、音響チェック3						
8	現場研修、稽古1						
9	現場研修、稽古2						
10	現場研修、稽古3						
11	現場研修、通し稽古1						
12	現場研修、通し稽古2						

13	現場研修、撤収 作業					
14	現場作業の振り 返り					
15	報告					
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						